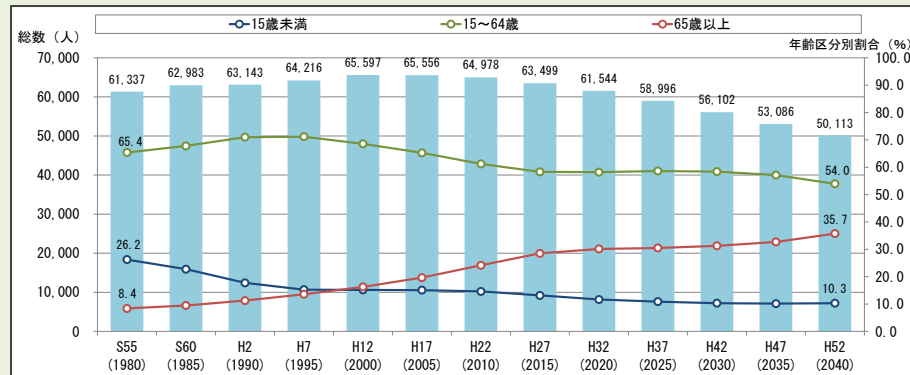


愛西市公共施設等総合管理計画（中間） 概要版（案）



人口状況

- 平成12年の約6万6千人をピークに減少傾向にあり、平成52年には、約5万人まで減少との推計（ピーク時から約25%減）
○15歳未満及び15～64歳の占める割合は減少
○65歳以上はの占める割合は著しく増加

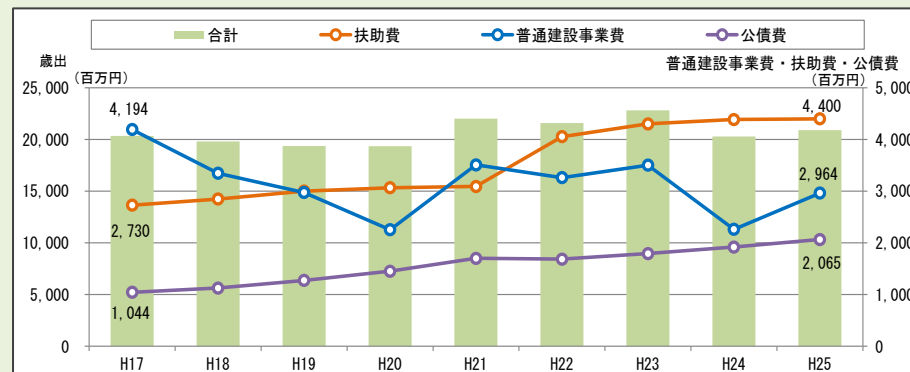


S55-H17 国勢調査、H22-H52 人口問題研究所

財政状況

歳出（普通建設事業費・扶助費・公債費）

- 公債費・扶助費は、増加傾向
○普通建設事業費は、年度によるばらつきはあるものの微減傾向

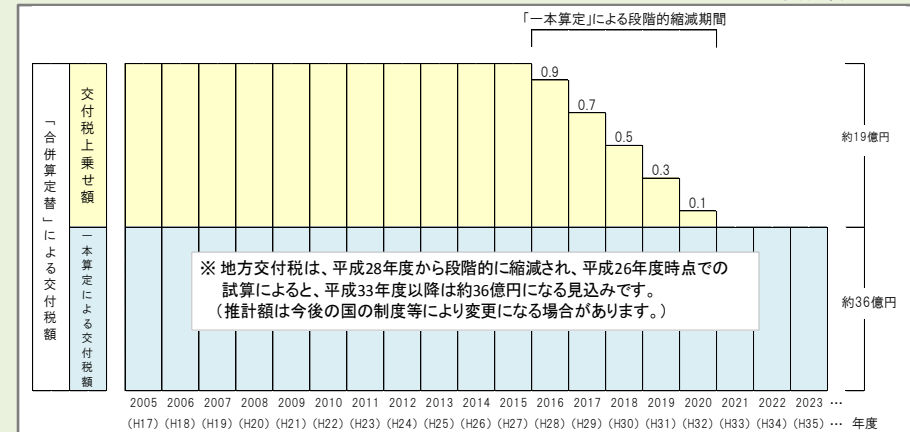


- ①【普通建設事業費】道路、学校、公共施設の建設等その支出の効果が資本形成に向けられ、施設等がストックとして将来に残るものに支出される経費
②【公債費】地方公共団体が借り入れた地方債の元利償還金など
③【扶助費】各地方公共団体が実施する介護保険などの高齢者対策、子育て支援、障がい者施策などの経費

地方交付税の見通し

- 合併による普通交付税の特例措置（合併算定替）について、平成28年度以降、5年間で段階的に縮減

平成26年度決算ベース



公共施設等の保有状況

平成26年度末時点

区分		数量	
公共施設		施設数：133施設	総延床面積：約21万㎡
インフラ資産	道路	実延長：約99万m	道路面積：約462万㎡
	橋りょう	橋りょう数：576橋	橋りょう面積：約2万㎡
	上水道	延長：約22万m	上水道施設数：3施設
	下水道	延長：約35万m	下水道施設数：23施設

地区別の公共施設保有状況

- 一人当たりの延床面積は、佐屋地区と佐織地区が3㎡/人以下、立田地区と八開地区が4.5㎡/人以上と、地区による差異

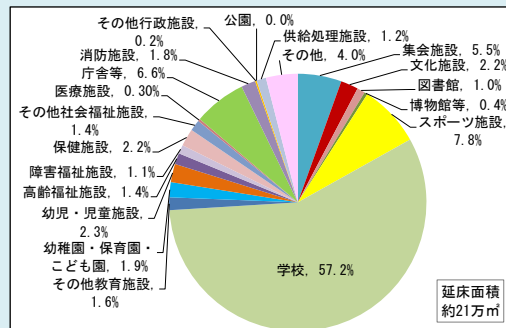
	佐屋	立田	八開	佐織	市全体
人口（人）	29,740	7,749	4,621	22,910	65,020
総延床面積（㎡）	83,936	36,679	23,495	67,477	211,587
一人当たりの延床面積（㎡/人）	2.82	4.73	5.08	2.95	3.25

※上下水道施設はインフラ施設のため、除外しています。
※小数点以下を四捨五入により整数表示としているため、公共施設等の延床面積とは一致しません。

分類別延床面積割合・経過年数別割合

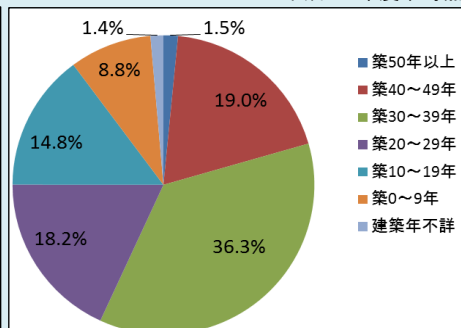
- 延床面積の多い施設では学校が57.2%と過半以上を占有
○建設後30年を経過している施設は全体の約58%で、10年後には約76%が築30年以上

平成25年度末時点



延床面積約21万㎡

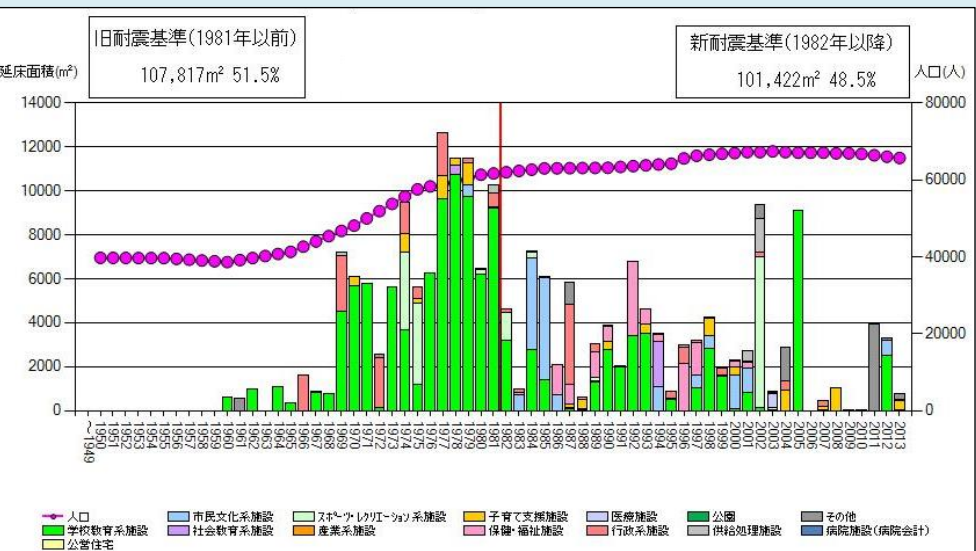
平成25年度末時点



年度別整備延床面積

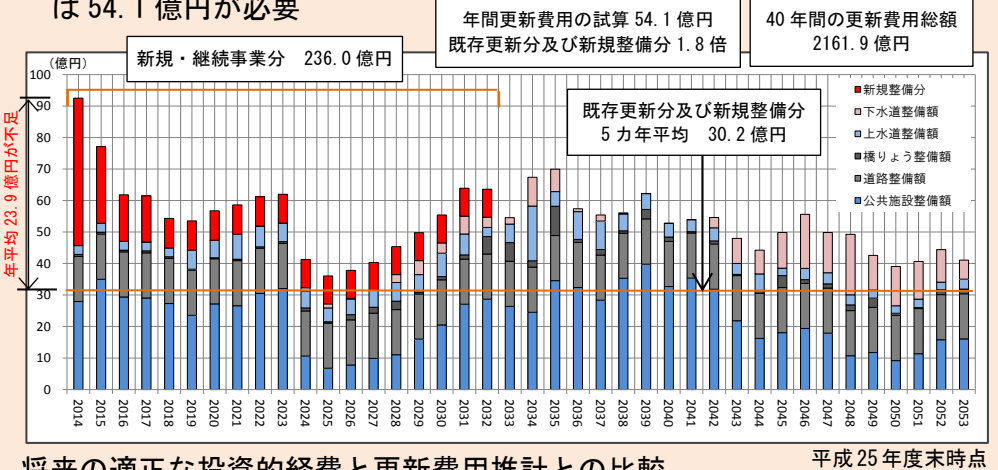
- 旧耐震基準以前に建てられた建物は、大半が学校施設で全体の約52%を占有

平成25年度末時点



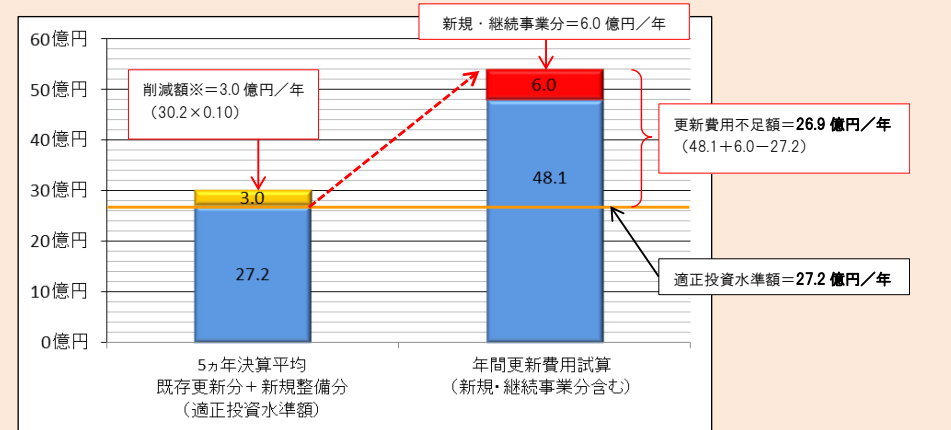
市が抱える課題

- 「新規整備等」を含む公共施設及びインフラ資産の将来の更新費用推計
○新規・継続事業分（236.0億円）を含めると、1年当たりの更新費用では54.1億円が必要



将来の適正な投資的経費と更新費用推計との比較

- 今後40年間で公共施設等の更新に必要な1年当たりの投資的経費（約54.1億円）と将来の適正な財政規模を検討した場合の投資的経費（約27.2億円へ削減）を比較すると、約26.9億円が不足

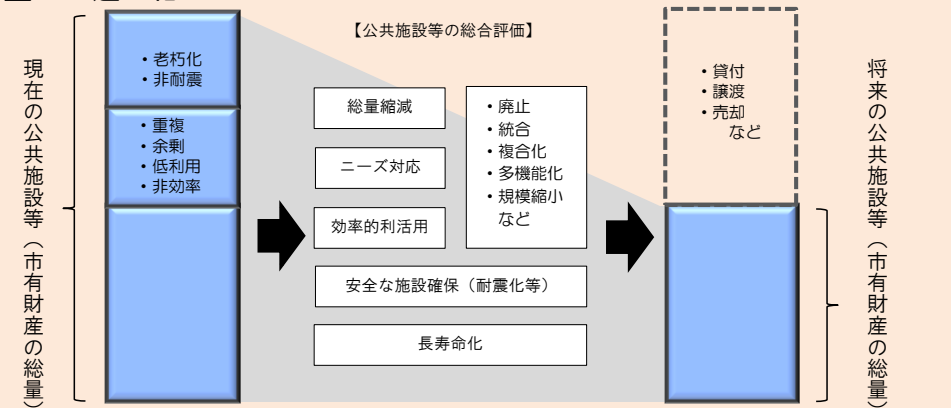


平成25年度末時点

削減の方針及び数値目標

固有面積の削減方針

- 将来の人口推計や財政状況等を踏まえ、適切な行政規模に見合う施設総量への適正化



【公共施設等の総量縮減の目標】

公共施設等の総量を今後30年間で約30%縮減する。(H25年度末対比)